

## 10月17日 朝礼にて 教頭講話

今日は、修学旅行についてお話しをすることということで、6年生と一緒に修学旅行に行ってきた教頭先生からお話をします。

10月8日と9日に京都と奈良への修学旅行に行ってきました。修学旅行というのは、1年生から6年生の1学期まで、君たちがたくさんのことを勉強したことを確かめに行くものです。例えば、今まで1年生から何度も遠足や社会見学に出かけていきました。色んな場所、バスの中、見学先での態度、そういうお世話になった人たちに対して「ありがとうございました」という感謝のことばが自然に言えるようになることも大切な勉強です。こういうことをすべて生かす場面が修学旅行です。



先生は、この2日間、6年生に付き添っていて感心しました。みんなが気持ちよく過ごすことのできる修学旅行だったからです。見学の時のマナーにしろ、周りの人に対する心遣いにしろ、みんながしっかり気をつけて過ごすことができていました。そしてみんなが仲良く過ごすことができていました。だから、6年生の人たちにとって、素敵な思い出ができた修学旅行になったと思います。

それでは、五反さんと肥後さんに感想をお話ししてもらいます。

(略)

1年生から年生の人たちも、6年生に負けないような修学旅行にできるようにしっかり勉強して欲しいと思います。